

競技注意事項

1 規則

本大会は2016年度日本陸上競技規則、並びに本大会申し合わせ事項により実施する。

2 練習について

- (1)練習は近接のサブトラックを使用すること。
- (2)投擲については競技場内で審判の指示により練習すること。

3 競技場について

本競技場は全天候舗装である。したがって、スパイクのピンの長さは9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投は12mm以下とする。

4 招集について

- (1)招集所はメインスタンド下、雨天走路内に設ける。
- (2)最終の招集は、トラック競技15分前、フィールド競技40分前(棒高跳のみ50分前)に現地にて行う。
- (3)招集後の練習は競技開始前に審判の指示にて行う。
- (4)同一時刻に他の種目を兼ねて出場する者は、競技者係に申し出ること。
- (5)リレーのオーダー用紙は、試技開始時間1時間前までに招集所へ提出すること。
- (6)棄権する場合は、招集完了時刻までに棄権届を競技者係に提出すること。

5 走路順・競技順について

トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順はプログラム記載順とする。

6 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は次による。(雨天時は協議の上決定)

種目	練習	競技
男子走高跳	1m65	1m70~1m75~1m80~1m85~1m90~
女子走高跳	1m15	1m20~1m25~1m30~1m35~1m40~
男子棒高跳	2m70	2m80~3m00~3m20~3m40~3m60~
女子棒高跳	2m40	2m50~2m60~2m70~2m80~2m90~

7 用器具について

招集完了時刻までに、棒高跳用ボールや槍の検定を受ける。検査済みのものは、主催者のものとして使用する。

8 表彰について

男女の総合優勝校に優勝杯、男女各種目並びに団体各部門(トラック・フィールド・総合)の1位から3位までに賞状を授与する。優勝校は、最多得点校1校とする。最多得点校が2校以上ある場合、各競技種目で優勝者の多い順で決定する。これで決定しない場合、男子は4×400mR、女子は4×100mRの順位で決定する。また、最優秀選手賞として男女各1名ずつ選出し、表彰する。(選出は各校の監督の協議による。)

9 競技得点について

男女とも各種目、決勝6名以上の場合1位6点、以下5、4、3、2、1点とし、決勝人数5名以下の場合1位5点、以下4、3、2、1点とし、同様に4名の場合1位4点、以下3、2、1点、3名の場合1位3点、以下2、1点とする。男女ともリレー競技においては1位6点、以下4、2、1点とする。ただし、決勝種目で出場選手が2名以下(リレーの場合は2校以下)の場合はその種目を対校種目としない。

10 その他

- (1) 医務室はスタンド下に置く。
- (2) 応急処置について
競技中の傷病等について、応急処置は行うが、それ以外の責任は負わないものとする。ただし、2016年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているため、この保険が適用される場合がある。
- (3) 開閉会式については別に指示する。
- (4) 盗難防止については各自十分に留意すること。
- (5) 各大学で出したゴミは、各大学で責任を持って持ち帰ること。

トラック競技 開始時刻
9:40
9:50
10:00
10:20
10:30
10:35
10:55
11:10
11:20
11:30
11:40
12:10
12:40
12:50
13:00
13:10
13:25
13:35
13:55
14:05
14:25
15:10
15:30
15:50
陸上競技 開始時刻
10:30
10:30
12:30
14:00
陸上競技 開始時刻
10:00
11:00
12:30
14:30